

私たちの街、大阪・信太山から、戦場のイラクへ
自衛隊が派遣されようとしています

自衛隊派兵やめよ！

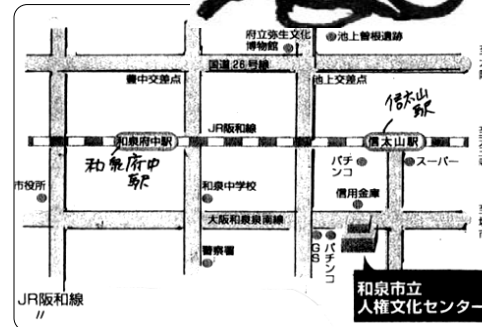
4.23 信太山集会

- 日時／4月23日（土）午後1時
 - 場所／和泉市立人権・文化センター
- *集会後、自衛隊駐屯地に向けてデモ



アメリカの言う大量破壊兵器はありませんでした。戦争の口実は根底から崩れ去りました。けれど・・・大義も正義もない無法な戦争で奪われた10万人余のイラク市民の命は取り戻せません。

自衛隊はイラクから撤退すべきです。信太山からの派兵をやめさせましょう。



JR阪和線 信太山下車 200m
// 和泉府中駅下車 1,300m

STOP THE WAR ON IRAQ!

憲法9条守れ、自衛隊は撤退せよ！

個人でもグループでも、誰でも参加できる行動です。平和の声を集めて、みんなで歩きましょう。



- よびかけ
- （安保破棄大阪実行委員会） TEL.06-6763-3833
 - （安保破棄和泉実行委員会） TEL.0725-41-1953 泉北教組
 - （大阪労連阪南地区協議会） TEL.0724-38-1340
 - （和泉平和委員会） TEL.0725-45-7640 和泉市職労気付

自衛隊はイラクで何をするの？

「復興支援」の目玉だった給水活動は、2月始めに終了しました。これから派遣される隊員は何をするのでしょうか？

そもそも給水や道路・建物の修復などの支援活動は全体の3分の1程度です。他は警備や、米軍などの物資・武器・兵員の輸送の手助けを行っています。こちらは明らかに占領支援活動です。イラク国民の大多数が占領軍の撤退を求めています。だからこそ、占領に反対する現地の勢力が自衛隊に対し、「攻撃の対象にする」と警告しているのです。



自衛隊員の生命を危険にさらさないで



イラクでは新政府がつくられつつありますが、今も戦闘が続いています。最近では解放されたイタリア人ジャーナリストと同政府関係者を米軍が誤って攻撃、死傷させる事件も起こるなど、緊迫した事態となっています。

自衛隊派遣は「イラク特措法」にも、憲法にも違反しています。国連決議にも反する無法なアメリカの戦争と占領に協力するために、隊員の生命を危険にさらすことは許せません。

私たちの街から行かせない

自衛隊のイラク派兵は昨年の北海道から始まって、今、愛媛県などの部隊が行っていますが、5月には信太山をはじめ関西の部隊の大規模派遣が行なわれようとしています。

和泉市にある自衛隊の信太山駐屯地（第37普通科連隊）は、北陸から近畿、中国、四国など2府19県にまたがる中部方面隊（総監部・伊丹市）に所属しています。

この信太山の自衛隊117人は昨年、グアムでアメリカ海兵隊から2週間にわたり、イラク戦争での市街戦を想定した実践的な訓練を受けました。

平和憲法をもつ日本の自衛隊が、イラク国民を殺すことも、殺されることもあってはならないと思います。



平和への願いをふたたび

戦後60年を迎えるいま、歴史教科書問題や憲法改悪の動きが強まっています。

「再び戦争はしない」と誓った憲法「9条」の意味をあらためて考え、戦前のような日本に逆戻りさせないためにも、「9条」を守り、一人ひとりの平和への思いをみんなの大きな声にしようではありませんか。

